

# 看護職員募集要項 2022

あなたらしく  
わたしらしく



帯広協会病院

社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院

# 病院のご案内

## 地域に根ざした 確かな安心を

### 北海道社会事業協会の理念

私どもは医療・保健・福祉の従事者として力を合わせ、心のこもった医療、看護、介護の実践に努めます。

### 帯広病院の理念

十勝・帯広に必要な医療機関であり続ける。

## 病院長ごあいさつ

当院は此所十勝、帯広で住民から信頼され、親しまれて地域に密着してきた総合病院です。この地に誕生してから80年の歴史を刻み、多くの方々に育まれて参りました。この地で完結する医療の提供が当院の役割と考えます。

信頼される病院であり続ける為には、良質な医療を提供し、患者さんの要望に応えられなければならないと考えます。そのために優秀な人材が必要であると考えてきました。

一人の職員にできる事は限られています。職種の垣根を越えて職員が集まりチームとして活動することで、持てる力を倍増し、より高度な医療をより多くの患者さんに提供することが、当院の目指す方向だと考えています。

ですから、私は一人一人の職員とその家族を含め大切にしたいと考えています。職員が誇りを持って、全力で仕事に打ち込める、そんな職場環境を創る事に注力しています。皆さんが働き続けたいと思う職場にしたいと考えています。

まだ発展途上の職場です。でも、もっと成長できる職場だと信じています。理想の職場環境に少しでも近づけるよう前進を続けます。そのためには皆さんの力と熱意が必要です。ぜひ当院で君の力を存分に発揮してください。



病院長 阿部 厚憲

### 病院の概要

- 設立 大正11年(1922年)7月
- 病床数 300床
  - 一般病棟 252床(7対1入院基本料)
  - 48床(地域包括ケア病棟入院料)
- 診療科 17診療科
  - ・総合診療科 ・消化器内科 ・循環器内科
  - ・呼吸器内科 ・腫瘍内科 ・小児科
  - ・外科 ・脳神経外科 ・整形外科
  - ・泌尿器科 ・産婦人科 ・耳鼻咽喉科
  - ・眼科 ・麻酔科 ・リハビリテーション科
  - ・救急科 ・精神科・心療内科
- 職員数 676名(内、看護職員350名)



# 院内のご案内 —看護部の紹介—

**8F** 第8病棟 地域包括ケア  
<48床>

急性期治療を經過し、病状が安定した患者さんに対し、リハビリテーション科やソーシャルワーカー、ケアマネジャー等と連携し、安心して在宅や介護施設等へ復帰できるよう支援しています。患者さんの「住み慣れた家に帰りたい」との思いを尊重し、個々の生活に合わせた在宅復帰を目指しています。

**7F** 第7病棟 総合診療科・循環器内科  
<60床> 脳神経外科・麻酔科・呼吸器科



**6F** 第6病棟 消化器内科・外科  
<60床> 耳鼻咽喉科・腫瘍内科

**5F** 第5病棟 整形外科・眼科・泌尿器科  
<60床>

手術目的で入院される患者さんが多いため、入退院が多い病棟です。自宅退院に向けてリハビリを日々頑張っている方も入院されています。一人一人の患者さんとの出会いを大切に、満足して退院していただけるよう日々関わっています。

**4F** 第4A病棟 小児科  
<34床>

第4B病棟 産科・婦人科  
<38床>



**3F** 中央手術室  
 中央材料室



手術室では、看護師・医師・臨床工学技士など様々なスタッフが協力し、患者さん入室から退室まで安全に手術を受けて頂けるよう努めています。

人工透析室  
<18床>

感染症・重症患者さんの治療に対応できる環境を設備しています。また、病棟と連携し検査や手術目的で入院される患者さんにも対応しています。

**2F** 健診センター

外 来 小児科・外科・産婦人科  
耳鼻咽喉科・麻酔科・精神科  
泌尿器科



外 来 総合診療科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・脳神経外科・整形外科・眼科  
 内視鏡検査室

**1F** 救急処置室  
 中央処置室

突発的な外傷・急性疾患・慢性疾患の急性増悪など様々な状況によって救急処置が必要な患者さんに初期診療での看護の提供を行っています。専門医、各科診療科医師、研修医、看護師、各コメディカルが協力し対応に当たっています。

**9F** スポーツ医学・心臓リハビリテーションセンター



充実しています！

## スポーツ医学

専門外来ならではの細かい指導により高いレベルでの治療だけでなく、ケガをしない身体を作ること为目标とし、スポーツ障害の予防やパフォーマンス向上に努めています。

## 心臓リハビリテーション

心臓リハビリテーションでは、循環器疾患を発症し、安静が必要となった患者さんに対して、筋力やバランス能力の低下が進まないよう細やかな指導に努めています。皆さまに無理なく、適切なメニューを提供し、早期の家庭復帰と、その後の外来フォローを行っています。



帯広市内を眺めながらリハビリができます。

# 看護部のご紹介

## 看護部長ごあいさつ

帯広協会病院へお越しく下さい！！

帯広協会病院は、この地に根付き地域住民の皆様とともに、健康を守ることを病院理念として、日々努力してまいりました。病院理念も今年見直し、4月から「十勝・帯広に必要な医療機関であり続ける」、そのために変化（進化）し続ける、立ち止まらないをモットーに掲げ、今後も地域住民の皆様の期待に応えるべく、頑張り続けたいと気持ちを新たにしております。

私たち看護部が目指す看護も病院理念のもと、患者・ご家族の皆様寄り添い、温かな思いを持ち、専門職として他の職種とともに健康面で生活を支えることです。いろいろなゴールがあると思いますが、痛みや不安を和らげ、ともに病気に立ち向かい、少しでも健康的な生活が送れるようお手伝いしたいと思っております。

昨年から見護理念の見直しを開始し、どんな看護師になってもらいたいのか？どんな看護師を育てたいのか？と師長たちと時間をかけて検討を進めてきました。その結果2020年4月より理念を一新しました。「あなたらしく わたしらしく」患者や家族の皆様が当院で自分らしくいていただくこと、そして私たち看護職も自分らしく自己を表現できることを大切にしていきたいという思いを込めた理念になりました。これからも、その理念に向かって、患者さんやご家族の皆様に「協会病院に来てよかった」「次も来ます」と言ってもらえるよう、努力していきたいと思っております。



看護部長  
場 由紀子

看護副部長  
浜名 真由美

看護副部長  
田岡 桂子



2020年度入職 新人看護師



# 看護部理念

～あなたらしく わたしらしく～

患者さんとその家族とともに、どこでもいつでもその人らしくいるために、小さな変化にも気付き、寄り添い、支え、共に分かち合える看護を実践できるよう努力していきます。

その為に私たちは、常に前向きに物事を捉え誠実に向き合い、考え学び続けられる看護職を目指します。

## 看護部理念

## 看護部方針

1. 患者さんに寄り添い、満足していただける看護を提供いたします。
2. 急性期から在宅まで、関連機関と連携を取り、継続した看護を提供します。
3. 患者さんの安全を守り、安心して治療が受けられる環境を整え提供します。
4. 専門的知識及び倫理観を高めるための自己研鑽に励み、質の高い看護を提供します。

# 看護教育制度

	帯広協会病院 看護教育枠組み	マネジメン トラダー	看護 管理者	ジェネラ リスト	スペシャ リスト	特定行為研修・認定看護師研修、実習指導者研修 看護管理者研修（ファーストレベル・セカンドレベ ル・サードレベル研修）、医療安全管理者研修
	<b>ラダーV</b> 目安9-10年目	<b>看護単位の課題に対し具体的解決が図れ、 教育的役割を担う。</b> より複雑な状況において、QOLを高める看護を実践する。 部署の問題解決や目標達成に向けリーダーシップを発揮する。	・創造的看護実践 ・安全・感染管理上の 判断力の向上 ・育的機能の理解 ・課題解決力の向上	ステップアップ研修 学会参加	医療安全 感染管理 看護倫理	
	<b>ラダーIV</b> 目安7-8年目	<b>看護実践モデルとなり部署の目標達成に貢献できる。</b> 幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する。 看護部や多職種を含むチームの中で役割を担う。 自己のキャリア開発に向け主体的に研究に取り組む。	・状況判断力の向上 ・看護部、多職種の 委員会メンバー ・自己啓発	問題解決研修 看護協会の研修参加	BLS 看護必要度	
	<b>ラダーIII</b> 目安5-6年目	<b>リーダーシップを発揮し、個別的な看護を実践する。</b> ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する。 部署の目標達成に向け建設的かつ・自発的に役割遂行できる。 学界や研修会などの参加を通して積極的に学習する。	・個別性の看護の実践 ・チームリーダー ・看護学生指導 ・プリセプターフォロー	リーダーシップ研修 実習指導者研修 院外研修の参加	ナーシング スキル	
	<b>ラダーII</b> 目安3-4年目	<b>チームメンバーとして主体的に行動し、自立して看護を実践する。</b> 標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する。 部署の目標達成に向け主体的に行動できる。	・自立した看護を実践 ・看護観を言語化する ・プリセプター ・業務リーダー	プリセプター研修 事例研究 (ケーススタディ)	退院調整 看護研究	
	<b>ラダーI</b> 目安1-2年目	<b>チームメンバーとして、必要に応じ助言を得て看護を実践する。</b> 基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する。 看護チームのメンバーとして助言を受けながら与えられた役割・業務を遂行できる。 助言を受けながら自己の課題を見つけ自主的に学習できる。	・指導の下看護過程を 展開する。 ・小チームメンバー	メンバーシップ研修 看護過程研修 ローテーション研修 フィジカルアセスメント	看護記録	
	<b>ビギナー 新人</b>	<b>組織の一員として自覚し、指導を受けながら基本的看護が実践できる。</b> 日常生活に必要な基本的技術・態度を身につけ安全安心な看護ケアが体験を通して実践できる。 チームメンバーの役割を自覚し誠実さと責任を持った行動ができる。	・安全安楽な技術の 取得（147項目習得） ・社会人としてのルー ールを身につける	新人研修指導に沿っ たOJT,Off-JT ローテーション研修	プレゼン テーション	
教育目標						
病院理念・方針 → 看護部理念・方針及び教育方針						
実践・役割						
研修						

## 1.教育方針

看護部では、看護部理念に照らし合わせ、質の高い看護を提供しうる看護師の育成を目指す。地域住民の健康レベル維持及び向上のために貢献できる人材の育成を目指す。

## 2.教育目標

- ①看護の実践化を育て、自立（律）的に行動できるジェネラリストを育成する。（自己成長力も含む）
- ②看護に必要な共感力を磨き、優しく温かみのある看護提供ができる看護師を育成する。
- ③患者の健康問題を解決するのに必要なアセスメント能力の強化及び問題解決思考が出来る看護師の育成を行う。
- ④地域との連携を図り、切れ目のない継続看護が実践できるための交渉力・調整能力を持つ看護師を育成する。

# 卒後1年目 研修プログラム

学習の機会を多くし、質の高い看護を提供できる看護師の育成を目指します。

新卒者の方に対しても、地域住民の皆さまの健康レベルの維持及び向上のために貢献できる人材の育成を目指すため、地域医療・在宅訪問を取り組めるようプログラムを検討・構築しています。



## 2020年度 新人研修年間計画 (2021年度は企画中)

	研 修 名
4月	新人オリエンテーション 日常生活援助技術
5月	輸液ポンプとシリンジポンプの取り扱い
6月	与薬の技術 入院の取り扱い
7月	看護記録の書き方 医療安全について
8月	モニター心電図 皮膚管理 体位変換・移乗と移動
9月	ハイリスク薬の取り扱いと考え方
10月	感染について 経管栄養法
11月	優先順位を考えた多重課題への対応
12月	逝去時の看護
2月	人工呼吸器の理解 気管内挿管時の対応
3月	1年間の振り返り
通年	BLSを学ぶ

# 卒後1年目 研修の様子



## 4月研修



ドキドキ……



楽しく研修しています！

## 8月研修



車椅子体験！患者さんの気持ちになって！



仲間と出しあった意見を発表！

## 9月研修

# 2020年度入職看護師からのメッセージ



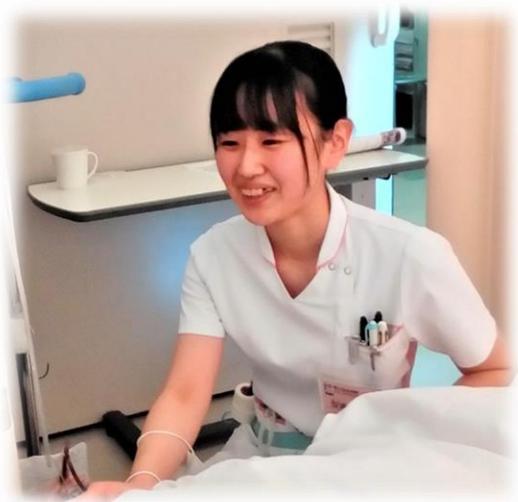
## 第4A病棟

櫻井 茉莉

入職当初は、初めてのことばかりで、本当に自分は先輩方と一緒にチームの一員として働いていけるのだろうかと不安に感じていました。しかし、師長さん副師長さんをはじめ、優しい先輩方に細かく丁寧に指導していただいたことで、今では日勤の一通りの業務は自立して出来るようになりました。

また、研修を通して看護を学んでいく機会が多く与えられており、自分自身の看護を考えていく機会になっています。学生の時のように一人の患者さんと深く関わることは難しいですが、短い時間の関わりでも十分に、一人一人に寄り添った看護を提供できるよう、日々考えながら多くの患者さんと関わっています。

まだまだ至らない点は多くありますが、先輩方からの温かいサポートを受けながら、患者さんとその家族が安心して入院生活を送れるように、より良いケア、看護をチームの一員として考え、実践していけるようにしたいです。



## 第6病棟

安達 遥南

入職直後は緊張と慣れない環境に戸惑うばかりでしたが、病棟の師長さん副師長さんをはじめとする先輩方にご指導いただき、ゆっくりとではありますが着実にできることが増えてきています。

1人の患者さんとじっくり関わることでできた学生の頃と違い、複数の患者さんを受け持ち、看護を行っています。

その中で、患者さん一人一人の個性や、その患者さんにとって今何を必要としているのか、一瞬一瞬の関わりを大切にしながら看護していくことの難しさややりがいを感じています。

忙しい日々の中で看護に携わる一人としての責任を再確認しています。まだまだ未熟ではありますがどうすれば患者さんに寄り添えるのか日々考えながら学び続けていきたいと思っています。



緩和ケア認定看護師  
松本 めぐみ

2020年4月から帯広協会病院で緩和ケア認定看護師の資格を活かし、病棟に所属し、がんサポートチームの一員として活動させていただいています。

看護学生の時、“あなたがいるだけで安心するわ。”と患者さんやご家族に思ってもらえる看護師を目指し、看護の職に就きました。

がん患者さんと多く関わる部署を経験し、命がけで教えて下さった患者さんの生き方や在り方を、知識や技術として蘇らせ、生かし、心身共につらさを抱える患者さんやご家族に、そのスキルを提供できるように緩和ケア認定看護師としての役割を發揮しているところです。

患者さん・ご家族の理解者となり、安心して気持ちを表に出してもらえる存在になれるよう、日々努力し続けています。

手術室看護は、日々医療の進歩に伴い変化しています。そのような中で、学ぶことが多くあり刺激を受けています。

術前訪問・術中看護・術後訪問を通して関わる他に、男性ならではの視点として手術室での羞恥心配慮などに気を付けて看護にあたっています。

自分のやりたい看護や資格を取りたいなどあれば病院全体でバックアップをしてもらえます。有給休暇や育児休暇が取りやすい環境のため、父親として子育ても両立して働いています。

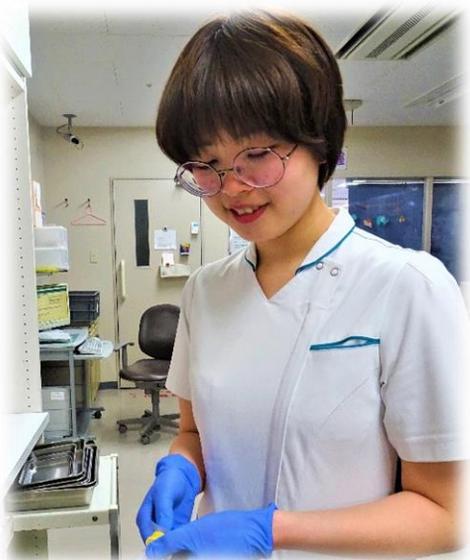


手術室 看護師副師長  
佐藤 尚樹

産婦人科で勤務をして3年目になります。産婦人科では、新たな命の誕生の瞬間に立ち会ったり、化学療法や手術に臨む患者さんのお手伝いをしたりと、様々な経験をさせていただいています。

下は0歳から上は90歳代の方と関わることも、産婦人科の特徴であると思います。

今後も、女性のライフサイクルを支えられる看護師を目指して学んでいきたいです。



第4B病棟 看護師  
高橋 美沙紀

# 一日のスケジュール 第5病棟看護師の仕事を紹介します！

※第5病棟は、2交代勤務で患者さんのケアを行っています。

**お薬飲みましょう！**

**おやすみなさい！**

**ZZZ...**

**朝の採血と状態観察！**

**おはようございます**

**夕食** 21:00

**消灯** 0:00

**交代で休憩** 6:00

**洗面と朝ごはん！**

**夜勤さん出勤！**

**日勤さん出勤！カンファレンス開始！**

**モニター準備** 15:00

**9:00 状態観察！**

**合間に記録をします！**

**カンファレンス**

**入院の受け入れ**

**入浴介助**

**12:00 お昼ご飯**

**整形外科ではクーリングがとても大事です！**

**手術室へ**

**どれにしようかな？**

**売店には美味しい焼き立てパンが！**

**お昼です！**

**よろしくお願ひします！**

**毎日少しずつリハビリしましょうね！**

# 各部署の紹介

## 第4A病棟

小児科



4 A病棟には小児科と未熟児室があります。スタッフ数は26名、看護師と保育士がいます。新人看護師の若さと笑顔、ベテラン看護師の包容力と熟練の看護がバランスよく機能できるよう日々の勤務を行っています。入院退院の数が多く、入院期間も4日前後ですが、多くの子供たちとご家族が安心して入院生活が過ごせるよう笑顔とお声がけを心がけています。

未熟児室では母子分離されたご家族への細やかな情報伝達と育児支援をしています。限られた面会時間にはなりますが笑顔で帰っていただけるような看護を心がけています。保育士の役割も大きく、患児やご家族に少しでも楽しく入院生活が過ごせるよう廊下の飾り等でも活躍しています。

## 第4B病棟

産科・婦人科



産科は妊娠期よりマタニティ相談を通して妊婦さんと助産師の繋がりを持ち、安心してお産を迎えられるように支援しています。産科・小児科・未熟児室とも連携をとって安全にお産が出来るように万全の体制を整えています。産後はお母さんの希望に添った栄養方法を確立できるように、お母さんの気持ちを大切に赤ちゃんの様子を確認しながらサポートしています。また退院後も安心して家庭で生活できるように、電話訪問や2週間健診により継続看護を行っています。

婦人科では女性特有の疾患や症状・ライフサイクルに合わせた看護の提供を大切にしています。手術などの急性期・化学療法などの慢性期・緩和ケアや在宅ケアなどの終末期ケアを中心に行っています。

産科と婦人科がお互い声の出しやすい雰囲気作りを心がけ、チームワークを発揮し、出生～ターミナル期に至る女性の一生をサポートする存在でありたいと考えております。

## 第5病棟

整形外科・泌尿器科・眼科



入院してくる患者さんの多くは、手術を予定しています。特に整形外科では、予測していない急な入院生活となり、回復に向かいつつも、これまで通りの日常生活を送ることが困難となる患者さんもいらっしゃいます。患者さんが少しでも手術による苦痛や今後の生活への不安が少なく、退院の日を迎えることができるよう、より良い看護を目指し話し合うカンファレンスの場を日々、大事にしています。カンファレンスは、看護師間だけではなく、患者さんの日常生活援助に関わる介護福祉士や、社会サービスに詳しい病棟担当の医療ソーシャルワーカーも入り行っています。スタッフ一同、退院を迎える患者さんの笑顔を力に、多職種で連携し患者さんや家族が望む生活に近づけるよう、努力しています。

# 各部署の紹介

## 第6病棟

消化器外科・消化器内科・耳鼻咽喉科・腫瘍内科



6病棟は、4月から新たに腫瘍内科が加わり  
ました。

急性期の周手術期患者さんと、終末期を迎える患者さんが入院している病棟です。病期は異なりますが、患者さんが個々に抱えている疾患に対する不安や目標に沿った看護を提供するため、患者さん一人一人に寄り添い、この病院で治療を受けて良かったと思って頂けるよう日々努力しています。看護師個々の強みを活かしながら、互いにサポートし、また、看護について熱く語る看護師が共に働いています。

## 第7病棟

循環器・総合診療科・脳神経外科

臨時入院が多く、予期せぬ入院で不安を抱えている患者さんもたくさんいます。入退院を繰り返す患者さんも多く、疾患や年齢と共に今まで出来ていたことが出来なくなる患者さんもいます。そんな中で患者さんや家族の思いを尊重しながら、症状の観察だけではなく、入院前の生活状況を把握し、退院後の健康管理に向けた生活指導、社会復帰に向けての取り組み、生活の質が低下しないような関りは何か、多職種と共に日々カンファレンスを行いながら「その人らしさ」を大切にケアを行っています。

スタッフは新人からベテランまでそろい、パートや時短制度を活用しそれぞれのライフスタイルに合わせた働き方をしています。病棟主催の勉強会も企画しており、教育のサポートも行っています。それぞれが役割を考えながら声を掛け合い協力しあって、時には患者さんや家族に勇気をもらいながら、より良い看護が提供できるように、日々共に成長し続けられる職場を目指しています。



## 手術室



現在、男性看護師も5名おり、外科・整形外科・泌尿器科・眼科・耳鼻科・婦人科・脳外科の手術を17人のメンバーと臨床工学技士2名で担当しています。手術は患者さんにとって人生の大きなイベントです。平穏無事に手術が終わるよう、少しでも患者さんの支えになれるよう関わっています。

毎日が貴重な体験で、毎日が学びの連続です。様々な症例を経験することで、臨機応変に対応する能力や急変時の対応を培うことが出来、自分を高めることが出来る職場です。

# 看護職員の待遇と奨学金制度について

## ● 看護職員の待遇

- **給与について** (給与は、社会福祉法人北海道社会事業協会病院職員給与規定により支給されます)
  - ・大学卒及び保健師・助産師 基本給 206,200円
  - ・短大・専修学校3年課程 基本給 194,400円

- **勤務時間**
  - (3交替)
    - 日勤 8:30~17:00 準夜 16:30~1:00 深夜 0:30~9:00
  - (2交替)
    - 日勤 8:30~17:00 夜勤 16:30~9:00

- **休日・休暇**
  - 4週8休体制
  - 年次有給休暇(初年度4月より16日付与 最大40日間)、結婚休暇7日、忌引休暇、子供看護休暇 特別休暇など

- **加入保険**
  - 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険

- **諸手当**
  - 夜勤手当、特殊勤務手当、通勤手当(2km以上)、燃料手当(例:一人暮らし72,900円)、扶養手当(配偶者17,000円 子6,000円)、住宅手当(上限29,000円)
  - ※扶養・住宅手当については、個人の生活状況による

- **その他**

マイカー通勤可能、24時間保育所有り、退職金(1年以上の勤務)、昇給(年1回)、賞与(年2回)

働き続けられる病院を目指し  
保育環境を整えています!

職員のお子さんが病気になった  
時でも親の付添いなしで病棟で  
預かる体制も整えています。

### つぼみ保育所

仕事と生活が両立しやすい環境整備  
のために24時間の院内保育所が  
あります。  
生後100日~満4歳までが対象です。  
清潔感があり、アットホームな雰囲気  
です。  
行事も盛りだくさんです!



## ● 奨学金貸付制度について

帯広協会病院では、将来、当院の看護職員として勤務を希望される看護学生さんに奨学金を貸与することにより、就学の支援を行っています。  
興味のある方、ご希望される方は、お問い合わせください。

- **奨学金貸付要綱**

給付期間 就学期間  
月額 60,000円または80,000円 (年額 720,000円または960,000円)  
※貸付金を受けた就学期間と同期間当院に就業した場合は、返済免除となります。  
※貸与金額、貸与期間によって当院就職による返済免除期間が異なります。  
※給付申請書を提出した日の属する月から卒業する月まで支給します。

年度途中の貸付OK!

- **申し込み書類**

- ①推薦書
- ②奨学金希望理由書
- ③在学証明書
- ④成績証明書
- ⑤履歴書
- ⑥誓約書
- ⑦住民票

# 採用試験要項とインターンシップ・見学について

## ● 採用試験要項

### ● 応募資格

保健師・助産師・看護師・准看護師(2022年3月卒業見込みの方、または、既に国家試験・知事試験に合格されている方で夜勤勤務が可能な方)

### ● 採用者数

20~25名

### ● 応募方法

下記の必要書類を病院看護部に郵送してください。

【必要書類】

①履歴書(市販の履歴書等) ②卒業見込み証明書 ③成績証明書 ④国家免許所得者はコピー1部

### ● 採用試験について

2021年7月27日(火) 8月10日(火) 8月17日(火)

選考方法は、面接試験です。(状況によりWEB面接も可能です。応募時にご相談ください。)

### ● その他

採用内定者のみ、健康診断を後日実施いたします。なお、健康診断で就業不可となった場合は、採用が取り消しとなります。

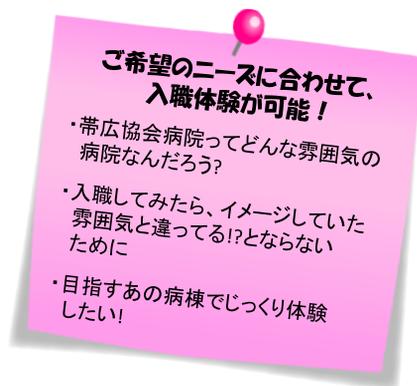
## ● インターンシップ・見学について

当院の雰囲気や実際の仕事の様子を肌で感じていただき、今後の進路を選択する際の参考にさせていただきたいと考え実施いたします。

<看護学生> 2021年 3月16日(火) 17日(水) 23日(火)  
5月15日(土) 18日(火)  
6月 5日(土)

※見学はインターンシップと同日で午前・午後ともに受け付けています。ご都合のつかない方は相談ください。

多数のご参加をお待ちしています！



### ● 参加資格

2022年3月に卒業見込みの方。各学年で1回、お申込みができます。その他のことは相談させていただきます。

### ● 研修領域

- ・急性期病棟【外科系・内科系・小児、産婦人科】
- ・地域包括ケア病棟

### ● 申込み方法

希望日、人数、代表者名、連絡先、学校名、体験を希望する部署(第2希望まで)をお知らせください。詳細については、後日ご連絡いたします。

### 応募、インターンシップ・見学の申込み、お問い合わせ先

〒080-0805 帯広市東5条南9丁目2番地  
帯広協会病院 看護部  
病院代表電話 0155-22-6600  
看護部 E-mail: obi-kango@obihiro-kyokai-hsp.jp  
担当 看護部事務 岩崎



## Access

**病院案内図** 帯広市東5条南9丁目2番地



### ● 主な交通機関

十勝バス 帯広駅より 5分

徒歩 帯広駅より 20分



# 帯広協会病院

社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院

〒080-0805 帯広市東5条南9丁目2番地

TEL 0155-22-6600 FAX 0155-24-7076

<http://www.obihiro-kyokai-hsp.jp>



ホームページはこちらから！  
ぜひご覧ください！